

保険・年金

受信 または 投書日	事項または 題名	ご意見ご要望等	回 答	回答部署
R6.10.28	高校生の医療費助成について	現在、西尾市では、高校生の医療費助成は入院のみに限られ、通院は助成されません。しかし、愛知県内の自治体では高校生の通院も無料としている自治体が半数以上にのびります。近隣自治体でも、安城市や幸田町は無料だと思います。 我が家には持病のある高校生がおり、定期的に名古屋の大学病院に通っておりますが、窓口で「医療費はかかりません…え、西尾市はかかるんですね。」と言われたことがあり、西尾市民であることを恥ずかしいと思った経験があります。 何度も市議会で議論されているのは承知していますが、その度に市長は「近隣自治体の動向をみて検討したい」という受け身の答弁ばかりです。近隣自治体に先駆けて実践していこうという意気込みも感じられません。 周りがやるからやる、ではなく、ぜひ西尾市も早急に高校生の医療費無料を実現してください。	子ども医療費の助成拡大につきましては、次代を担うすべての子どもに対し、よりよい医療の提供を図り、その健全な育成を社会全体で支えることによって、持続可能な社会の構築に寄与するものと認識しております。 ご意見のように、近隣も含め多くの自治体が独自に助成していることは承知しておりますが、本市の場合、高校生の通院助成まで拡大すると、新たに毎年2億円近い費用が必要になります。自治体によって財政状況はそれぞれであり、特に本市の厳しい状況からすれば、現時点でただちに実施することは困難と考えております。 また、子どもの健康と命に関わる社会保障サービスについて、財政力の違いにより他市と不均衡が生じるべきではなく、本来であれば、国が主体となって取り組むべきものと考え、その旨全国市長会等を通じて国へ要望しています。 本市としましては、今後も国の動向を注視していくとともに、引き続き財政状況と市全体の施策における優先順位を総合的に判断しながら検討してまいりますので、ご理解をお願いいたします。	保険年金課